

小学校教科担任制推進協議会



安芸高田市立甲田小学校

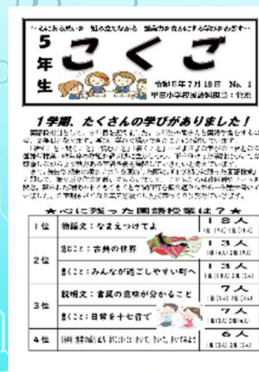
加配教員による専門指導 ➡ 8教科型

指導教科名	指導学年	指導学級	週当たりの授業時数(時間)
国語科 (書写を除く)	第5学年	1組, 2組	8
	第6学年	1組, 2組	8
理科 書写	第4学年	1組, 2組	6
			2

24 (合計授業時数)

加配教員による 児童・保護者への周知

担当する授業での児童の様子や感想などを、学年別に「こくご通信」または「りか通信」にして発行する。



教職員にも配布し、取組の共有を図る。

効果のあった取組の実際

① 授業の質の向上に関わって

- ・ブロック研修の実施
- ・ミニ自主研修会の開催

② 多面的な児童理解に関わって

- ・児童との全員面談
- ・交換授業からうまれた異学年交流

①授業の質の向上

②多面的な児童理解

(1) ブロック研修の実施

★ブロック（低中高）で授業を見合い，協議する。

➡所属ブロック以外の授業参観も可！

★1人1回以上，授業を公開する。

★研究授業の実施は，クラス実態に合わせて協議日より事前に行ってもよい。

①授業の質の向上

②多面的な児童理解

(1) ブロック研修の実施

★研究協議会

①ブロック（低中高）単位での協議

②全体交流

③自身の授業改善に向けて

スプレッドシート入力，更新

授業研究を通して，自分のファシリテーションの課題や，取組の重点の定期的な見直し，更新➡実行

6月		7月	
1	10/10	10/10	10/10
2	10/10	10/10	10/10
3	10/10	10/10	10/10
4	10/10	10/10	10/10
5	10/10	10/10	10/10
6	10/10	10/10	10/10
7	10/10	10/10	10/10
8	10/10	10/10	10/10
9	10/10	10/10	10/10
10	10/10	10/10	10/10
11	10/10	10/10	10/10
12	10/10	10/10	10/10

①授業の質の向上

②多面的な児童理解

(2) ミニ自主研修会の開催

★教科指導をはじめ、各々の教員が得意とする分野に関わって職員研修を実施する取組。

第1回(夏季休業中)

・ICTの効果的活用・図画工作・国語・体育

★国語科「詩の授業づくり」の工夫

読むことの授業で指導した内容を生かして書くことの力を身に付ける。
書くことの力の充実。

★年間の校内研修計画に位置づけ、継続的に行う

①授業の質の向上

②多面的な児童理解

(1) 「チーム担任制」をいかした 児童との全員面談

【発達支持的生徒指導の一環として…】

※学期ごとに実施する児童生活アンケートを受けて、
学級担任以外の職員も加わって面談を行う。

日常的に児童と気軽に話せる関係を築き、
「安心・安全な居場所づくり」をめざす

①授業の質の向上

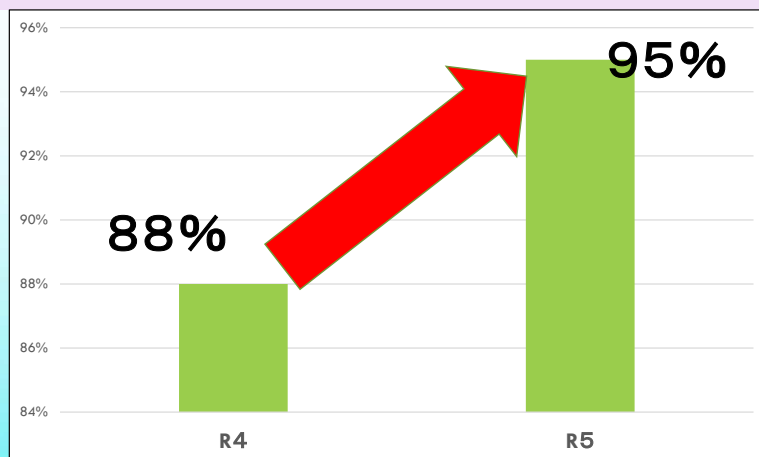
②多面的な児童理解

(1)「チーム担任制」をいかした 児童との全員面談

学校アンケート結果から
(肯定的回答の割合)

(上半期：保護者対象)

「学校は、チームでより多くの教職員が子どもに関わり、気持ちや実態を理解しようとしている。」



①授業の質の向上

②多面的な児童理解

(2) 交換授業から生まれた異学年交流

第5学年「音楽科」⇔第4学年「体育科」



第5学年「音楽科」を担当する4学年担任

「とても歌声がすてきだから、ぜひ4年生に聞かせてやってほしいなあ。」

ちょっぴりはずかしいけど、歌声をほめられてうれしいなあ。4年生の前で、しっかり歌ってみよう。



①授業の質の向上

②多面的な児童理解

(2) 交換授業から生まれた異学年交流

第5学年「音楽科」⇔第4学年「体育科」



第5学年「音楽科」を担当する4学年担任
「5年生の歌声、とてもすてきなんですよ！」



第4学年「体育科」を担当する5学年担任（初任者）

「音楽の授業、子どもたちはすごく頑張っているんだなあ。すごいぞ！」

